



民児協いばらき

☆民生委員・児童委員徽章は、幸せのクローバーに「み」の文字と双葉で鳩をかたどり愛情と奉仕を表しています。

2017年(平成29年)6月15日 第79号



花しょうぶ園 (ひたちなか市馬渡2881-3)

(ひたちなか市提供)

目次

- 会長就任あいさつ…………… 2
- 副会長就任あいさつ…………… 2・3
- 県保健福祉部長あいさつ…………… 3
- 県保健福祉部福祉指導課長あいさつ…………… 3
- 平成29年度事業計画・正味財産増減
計算書…………… 4
- 平成28年度事業報告・正味財産増減
計算書…………… 5
- 地区民児協だより
 - ・ 日立市…………… 6
 - ・ 筑西市…………… 6
- 役員紹介…………… 7
- 部会・専門委員会…………… 7
- 事務局だより…………… 8
- 編集後記…………… 8

広げよう 地域に根ざした 思いやり

会長就任あいさつ



県民児協会長 竹内 昌信

昨年12月の一斉改選により、県民児協理事会のご推挙をたまわり、会長に就任させていただき光栄に存じます。

今回の改選により退任されました前会長鯨井登美子様をはじめ理事・評議員の皆様のご長きにわたるご労苦に敬意を表すと共に、本年3月末に県民児協事務局長小林俊秀氏、職員の大内三夜子氏の2名が退職されました。両名が長年の職務に精励されて来られましたことに併せて感謝を申しあげます。私も会長として浅学非才ではございますが、副会長をはじめ、理事・評議員の皆様のお力添えを頂き、誠心誠意、茨城県民生委員・児童委員の方々のために微力ながら精進してまいります。

平成29年は、民生委員制度創設100周年、児童委員制度創設70周年という節目の年に、県内5261名の民生委員・児童委員

の皆様と共に、各地域の福祉支援活動を推進できますことは、この上ないご縁であると感動いたしますと共に、責任の重大さも禁じ得ません。

そのような中で、今日の社会現状は、少子高齢に伴う生活環境の変化、さらに想像を超える自然災害にも支援の備えは必要と考えます。

各単位民協におかれましても、民生委員・児童委員の皆様のご心労は数限りないと思われまします。そこで委員皆様は行政や福祉機関との強い絆を結び、地域住民との信頼関係を生むことが、頼られる民生委員・児童委員につながると考えます。

皆様のご尽力が、素晴らしい地域福祉の礎となりますことを確信いたしましたして、就任のごあいさつと致します。

副会長就任あいさつ



県民児協副会長 佐野 道夫

県民児協副会長

昨年12月の一斉改選により県民児協理事会の御推挙により副会長を拝命し、身に余る光栄に存じますと共に、役職の重大さを痛感いたしております。

本年度は民生委員制度創設100周年と児童委員制度創設70周年の年です。民生委員・児童委員制度が大きな節目を迎えている今日、地域においては人と人とのつながりが希薄するなか、住民の福祉課題・生活課題が多様化・深刻化し、地域においては様々な支援を必要とする人が増加しております。地域における住民同士の支え合いの仕組みづくりが重要となるなか住民の最も身近な存在である民生委員・児童委員への期待は一層大きいものとなっております。私たちは「安心して住み続けるこ

との出来る地域作り」のためにそれぞれの地域において関係機関と連携と協働による支援の取り組みが必要です。

委員の皆様には安心して暮らせる地域づくりに向け、一層のご活躍をご祈念申し上げてあいさついたします。

県民児協副会長

大内 元一



昨年12月の一斉改選に伴い、県民児協理事会のご推挙によりまして、副会長を拝命し、役職の重大さを痛感しており、身の引き締まる思いです。任期中は、竹内会長を補佐し、県民児協の発展に微力ではありますが、役目を果たしてまいり所存です。

ご承知のとおり、昨今の社会状況は著しく変容してきております。

特に、ひとり暮らし高齢者を狙った二重電話詐欺など、卑劣極まりない行為が後を絶ちません。

本年は、民生委員制度創設100周年という大きな節目を迎え、この機会に、民生委員児童委員信条の五つを、改めて見直し、「隣人愛をもつ」「社会の実情を把握」「生活上の援助」「健全な地域づくり」「公正を旨とし人格と識見の向上」を指し、活動をしてまいります。

結びに、副会長就任にあたり、委員皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

県民児協副会長

安 正機



昨年12月の一斉改選に伴い、県民児協理事会において副会長の推挙をいただき身に余る光栄に存じ、役職の重さを痛感しているところであります。

微力ながら竹内会長を補佐し、県民児協の運営、事業等の発展のために努力して参る所存でございますので、委員の皆様の御協力をよろしく

お願い申し上げます。

今年には民生委員制度創設100周年という大きな節目を迎えます。こうした大きな節目を迎えた現在、急速な少子高齢化、人口減少、核家族化など地域を取りまく環境は大きく変化しており、我々委員の福祉に対する活動も多様化しております。

その為にも民生委員・児童委員は行政、地域、関係団体との連携を図りながら地域住民の立場に立つて援助を行うことが不可欠であると思えます。

最後に副会長就任にあたり皆様方の御支援、御指導をお願い申し上げます。あいさつといたします。



「安心して健やかに暮らせる

「住みよいいばらきづくり」を目指して

茨城県保健福祉部長

松岡 輝昌



初夏の候、民生委員・児童委員の皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、県においては、保健・福祉・医療の充実に努め、誰もが安心して健やかに暮らすことができる「住みよいいばらき」づくりのための様々な施策に取り組んでいるところで

このような取り組みに際しましては、関係機関・団体等との連携を図りながら、地域住民の立場に立つて相談、援助を行う民生委員・児童委員の皆様方のお力添えをいただくことが不可欠であることは言うまでもございません。

皆様におかれましては、地域福祉推進の担い手として、より一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。ましてごあいさつといたします。

「民生委員制度創設

100周年を迎えて」

茨城県保健福祉部福祉指導課長

石橋 秀治



民生委員・児童委員の皆様には、日頃から県民に対する様々な相談や援助活動を通して、地域福祉の向上に多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は、民生委員制度創設100周年でございます。地域社会においては、高齢者に対する詐欺事件や孤立死、児童虐待問題など、生活課題はますます複雑・多様化しており、民生委員・児童委員への期待は年々高まっており、重要となっております。

その一方では、少子高齢化の進展や地域のつながりの希薄化などにより、民生委員・児童委員のなり手の確保が非常に困難になっております。県といたしても、民生委員・児童委員活動の周知等に取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

平成29年度 県民児協事業計画・正味財産増減計算書

1 運営方針

今日、個人や世帯を取り巻く環境が大きく変化し、地域においては人と人とのつながりが希薄するなか、社会的孤立、貧困、虐待、ひきこもり等住民の抱える課題は複雑・多様化し、地域においてはさまざまな支援を必要とする人が増加しています。

さらに、自然災害が相次いでおり、地域における住民同士の支え合いの仕組みづくりが重要性を増すなかになって、民生委員・児童委員への期待は一層大きなものとなっています。

今年度は、民生委員制度は創設100周年という大きな節目を迎えます。また、昭和22年の児童福祉法制定に基づく児童委員制度も70周年を迎えます。

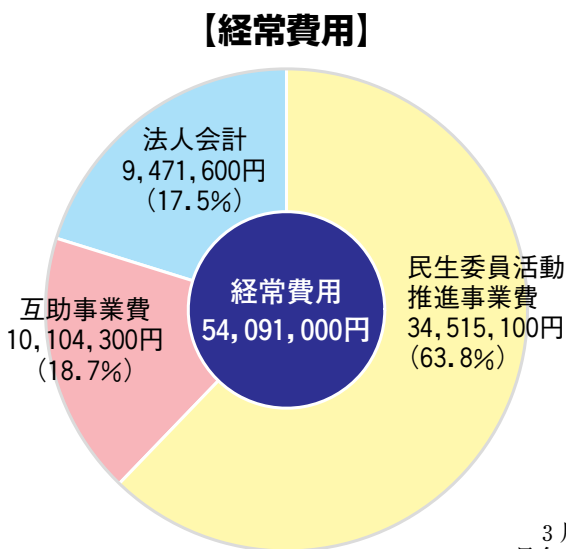
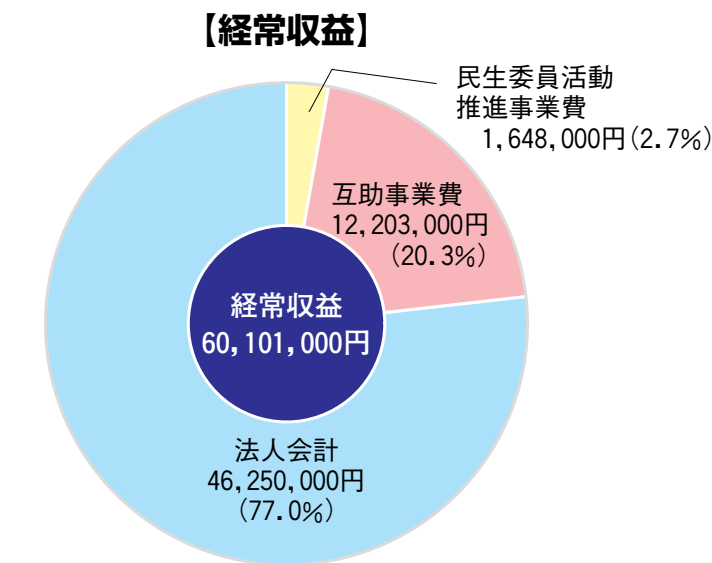
この節目を前に、私たち民生委員・児童委員は、その力を合わせ、誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくりへの取り組みを進めて行くことが期待されて

います。このようなことから、わたしたちは、「民生委員制度100周年に向けた活動強化方策」のもと、全民児連との連携・協働を通じ、日常的な見守り活動等を通して、これからも地域に密着した活動を進め、地域福祉の向上に貢献していきます。

2 重点目標

- (1) 地域の実情を把握し、支援を必要とするあらゆる人びとが孤立することがないように訪問や見守り、相談活動の推進
- (2) 虐待やいじめ、体罰、犯罪被害、貧困の連鎖などから子どもたちを守り、健やかな成長を支えるための取り組みの推進
- (3) 住民の多様な生活課題に対応するため、地域の幅広い関係者との連携とともに、住民同士のつながりを強め、支え合い、助けあうことができるまちづくりの推進

平成29年度正味財産増減計算書



月別事業計画

事項 月	県民児協
4	・民児協いばらき79号編集委員会 ・正副会長及び総務委員合同会議
5	・監事会 ・理事会 ・民児協いばらき79号編集委員会 ・児童福祉部会 ・評議員会
6	・互助事業運営委員会 ・民児協いばらき79号編集委員会 ・民児協いばらき79号発行(15日) ・市町村民生委員児童委員協議会長・副会長合同研究協議会 県北・県央・鹿行地域(15~16日 大洗町) 県南・県西地域(29~30日 大洗町)
7	
8	・主任児童委員研修会(1日 水戸市)
9	・互助事業運営委員会 ・市町村民生委員児童委員教室 県北・県央・鹿行地域(21~22日 大洗町) ・全体研修会 (7日 茨城県立県民文化センター) ・正副会長及び総務委員合同会議 ・理事会
10	・市町村民生委員児童委員教室 県南・県西地域(5~6日 大洗町) ・民児協いばらき80号編集委員会 ・第36回茨城県民生委員児童委員大会 (27日 茨城県立県民文化センター)
11	・民児協いばらき80号編集委員会 ・正副会長会議
12	・民児協いばらき80号編集委員会 ・互助事業運営委員会
1	・正副会長会議 ・民児協いばらき80号発行(15日)
2	・正副会長及び総務委員合同会議
3	・互助事業運営委員会 ・理事会 ・評議員会

3月に開催された平成29年度第5回理事会(14日)及び第3回評議員会(29日)において、平成29年度の事業計画と正味財産増減計算書が承認されました。

平成28年度 事業報告・正味財産増減計算書

事業報告

1 協議会の運営

- 理事会 (5回)
- 監事会 (1回)
- 評議員会 (3回)
- 正副会長会議 (9回)
- 部会、専門委員会
 - ・総務委員会 (3回)
 - ・編集委員会 (8回)
 - ・児童福祉部会 (1回)
 - ・主任児童委員連絡会
 - ・常任委員会 (1回)
 - ・委員長会議 (4回)

2 研究協議会等の開催

- 市町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修 (2会場)
- 市町村民生委員児童委員教室 (2会場)
- 民生委員・児童委員全体研修会 (1会場)
- 主任児童委員研修会 (1会場)

3 全国会議等への参加

- 第85回全国民生委員児童委員大会

- 関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会
- 民生委員児童委員のための相談技法研修会
- 全国主任児童委員研修会

4 市町村民生委員活動の推進

- 指定民児協
 - ・常陸太田市里美地区民生委員児童委員協議会
 - ・ひたちなか市田彦地区民生委員児童委員協議会
 - ・結城市民生委員児童委員協議会
 - ・美浦村民生委員児童委員協議会

5 茨城県民生委員児童委員大会

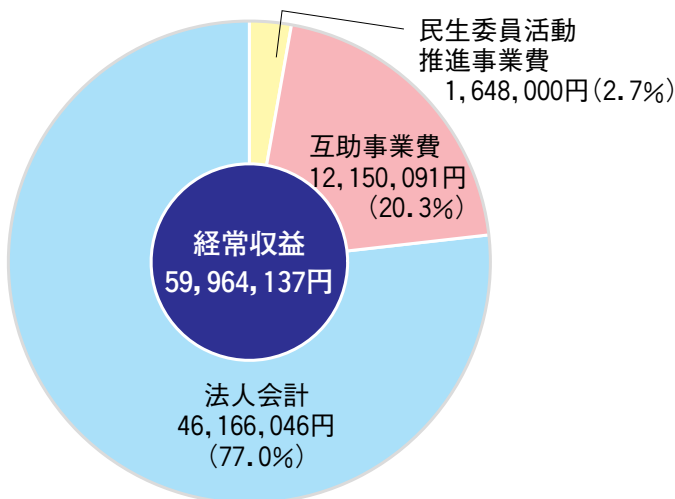
- 第35回茨城県民生委員児童委員大会 (1会場)

6 その他の主な事業

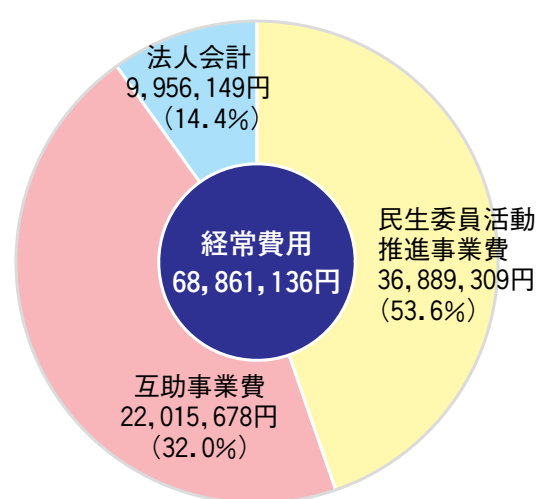
- 「民生委員児童委員の日活動強化週間」の取り組み強化 (5月12日～18日)
- 情報の提供
 - ・民児協いばらきの発行 (2回)
- 互助事業の実施
 - ・全国民生委員児童委員互助事業及び県互助事業の実施

平成28年度正味財産増減計算書

【経常収益】



【経常費用】



5月に開催された平成29年度第1回理事会(11日)及び第1回評議員会(29日)において、平成28年度の事業報告及び正味財産増減計算書が承認されました。

地区民児協だより

日立市

日立市豊浦地区民児協活動について

日立市豊浦地区民児協会長 小林恵美子

日立市は人口18万1千人を11地区に分け、355名の委員が担当しております。豊浦地区民児協は14名(うち主任児童委員2名)で活動、公立幼稚園・小学校・中学校・県立高校・支所・交流センターがあり、緊密な活動しております。

特に、地区社会福祉協議会の『あんしん安全ネットワーク』には全員が参加し、高齢者やひとり暮らしの見守り活動に重点を置いております。健康クラブやサロンに参加できない人たちの安否確認を目的に、月一回手作りのお惣菜を届けて20年になります。

調理ボランティアには15名が登録しており、毎回5〜6品を交流センターで調理し、パック詰めしております。その後、民生委員が自分の担当地区へお届けし、顔の見える安否確認を行い、戻ってからは報告書を記入しております。

長い年月を見ていると、門扉を開け玄関先で待っていた方が中々待つようになり「出ていけないから上がってきて」という状態になり、現在は施設入所となりました。体調を伺い、行事予定の案内をし、何か問題がある時にはそれぞれの機関につなげております。

社会問題となっている交通事故や特殊詐欺被害の防止には、日立警察署や消費生活センターからパンフレットをいただきワンポイントアドバイスをし、事故防止に努めております。待つ方は長い時間お話をしたいようですが、限られた時間で動いている私たちには十分な話ができないのが気がかりです。



筑西市

筑西市下館西部地区民児協活動について

筑西市下館西部地区民児協会長 高山 伸代

筑西市では、下館、明野、協和、関城と4地区が分割して、それぞれ活動をしています。

下館西部地区民児協は、下館西中学校、川島小学校、下館小学校、伊讚小学校区と、広い地域を担当区とし、28名(うち主任児童委員2名)で活動しています。

平成27年9月10日の台風での鬼怒川の氾濫においては、防災無線を待たず、自主的にひとり暮らしの方の担当民生委員を中心に、協力出来る人が集まり、まずは安否の確認、受入れ場所の確認とめぐるしい時間が過ぎました。それは、それは、大変な事になっていました。家の中全体が水で覆われ、畳は浮き上がりどこから手を付けて良いか分からない状態でした。長靴を履き、皆泥だらけになりました。ながら、3日間整理におわれました。皆、大変な経験をしました。身内の方からは、筑西市の民生委員はここまで力になってくれるとは、と感謝の言葉をいただきました。

私たちが住む筑西市も、高齢者がますます増えていく中で、どこまでが民生委員の仕事として、役に立てるかなど定例会においてたびたび話し合いをしています。

これからも、地域で困っている方が相談しやすい環境を作るべく、民生委員同志、関係団体との連携を密にして市民のための民児協活動が出来る様取り組んでいきたいと願っています。



役員紹介

民生委員児童委員の一斉改選により任期満了となった役員の改選が行われ、平成29年2月開催の理事会及び評議員会において、次の方々が選任されました。(石橋秀治理事、加藤祐司常務理事及び仙波共榮評議員は5月29日付)

役員

- 会長 竹内 昌信(小美玉市)
- 副会長 佐野 道夫(土浦市)
- 副会長 大内 元一(水戸市)
- 副会長 安 正機(ひたちなか市)
- 理事 宇佐美吉郎(日立市)
- 理事 鈴木 直美(結城市)
- 理事 高橋 章夫(取手市)
- 理事 関口 光治(つくば市)
- 理事 加藤 護(那珂市)
- 理事 倉持 嘉男(坂東市)
- 理事 黒田 伸治(稲敷市)
- 理事 今郡 利夫(神栖市)
- 理事 中野 篤(久慈郡)
- 理事 石橋 秀治(茨城県)
- 常務理事 加藤 祐司
- 監事 久保田敏雄(かすみがうら市)
- 監事 菅谷與志雄(銚田市)
- 監事 井坂 幸子(那珂郡)

評議員

- [水戸市] 矢田部秀夫 杉下 赫子
- [日立市] 緑川 昭廣 佐藤 薫
- [土浦市] 岡田 清 伊勢 重憲
- [古河市] 大橋 修
- [石岡市] 三輪 康史
- [結城市] 石崎 修
- [龍ヶ崎市] 三浦 能
- [下妻市] 坂野 徹
- [常総市] 中山美代子
- [常陸太田市] 鈴木 一
- [高萩市] 三國 省治
- [北茨城市] 遊座 健一
- [笠間市] 原田 敏子
- [取手市] 大友 博子
- [牛久市] 仙波 共榮
- [つくば市] 中島 定子 酒寄 美保
- [ひたちなか市] 鈴木勝太郎 中村 弘行
- [鹿嶋市] 梅澤美和子
- [潮来市] 小谷野保明
- [守谷市] 村田 昌
- [常陸大宮市] 川野辺耕機
- [那珂市] 高畑 淳
- [筑西市] 大久保芳雄
- [坂東市] 中村 忠雄
- [稲敷市] 黒田 久夫
- [かすみがうら市] 坂 稔
- [桜川市] 小河原 武
- [神栖市] 原 直俊

部会・専門委員会

- [行方市] 邊田 茂雄
- [銚田市] 大庭 作藏
- [つくば市] 白鳥 治代
- [小美玉市] 石橋 吉生
- [東茨城郡] 阿久津みさ子
- [那珂郡] 黒澤 達
- [久慈郡] 根本 和一
- [稲敷郡] 小泉 幸夫
- [結城郡] 須澤 哲郎
- [猿島郡] 猪瀬 晴男
- [北相馬郡] 中野 傳功

総務委員会

- 委員 ○倉持 嘉男
- 宇佐美吉郎
- 大内 元一
- 佐野 道夫
- 高橋 章夫
- 加藤 護

互助事業運営委員会

- 委員 ○中野 篤
- 中野 傳功
- 三國 省治
- 中島 定子

編集委員会

- 委員 ○黒田 伸治
- 矢田部秀夫
- 宇佐美吉郎
- 伊勢 重憲
- 坂野 徹
- 中村 弘行

児童福祉部会

- 委員 ○今郡 利夫
- 小室美智子
- 杉下 赫子
- 緑川 昭廣
- 中山美代子
- 関口 光治
- 村田 昌
- 庄司 京子
- 平井 敬子
- 染谷 法子
- 和田 雄次
- 関根 三郎

茨城県社会福祉協議会生活福祉資金運営委員会

- 委員 鈴木 直美
- 荒井 暁
- 邊田 茂雄

事務局だより

祝受賞

この度、次の方が栄えある叙勲・褒章を受けられました。心からお祝い申し上げます。(敬称略)

○叙勲

瑞宝単光章

中山 美代子(常総市)

○褒章

藍綬褒章

中川 發子(つくば市)

県保健福祉部の人事異動

民生委員・児童委員関係

(平成29年4月1日)(敬称略)

部長	松岡 輝昌(留任)
次長	寺門 利幸(新任)
次長	岡村 弘志(新任)
子ども政策局長	石川 真澄(新任)
厚生総務課長	石浜 均(新任)
福祉指導課長	石橋 秀治(新任)
子ども家庭課長	小室 昌彦(留任)
長寿福祉課長	杉山 順彦(留任)
障害福祉課長	松山 和規(新任)
福祉相談センター長	荒井 正徳(新任)
中央児童相談所長	岡田 崇弘(留任)
土浦児童相談所長	高橋 活夫(留任)
筑西児童相談所長	川和 幸夫(留任)

お知らせ

平成29年度県民児協主催の研修会及び県大会予定

○市町村民生委員児童委員協議会

会長・副会長合同研修協議会

【県北・県央・鹿行地域】

6月15日(木)～16日(金)

大洗シーサイドホテル

【県南・県西地域】

6月29日(木)～30日(金)

大洗シーサイドホテル

○市町村民生委員児童委員教室

【県北・県央・鹿行地域】

9月21日(木)～22日(金)

大洗シーサイドホテル

【県南・県西地域】

10月5日(木)～6日(金)

大洗シーサイドホテル

○主任児童委員研修会

【県内全域】

8月1日(火)

県総合福祉会館

(コミュニティホール)

○民生委員児童委員全体研修会

【県内全域】

9月7日(木)

県立県民文化センター

○第36回茨城県民生委員児童委員大会

10月27日(金)

県立県民文化センター

退任あいさつ

県民児協前常務理事兼事務局局長 小林 俊秀

平成25年4月に県民児協の一員となつて以来、4年間という短い期間ではありましたが、微力ながら何とか職責を果たすことが出来ました。これもひとえに、竹内会長さんをはじめ皆様方のご指導・ご支援のおかげと深く感謝しております。

この間、一般財団法人のスタート(H25)、2度に渡る一斉改選(H25・H28)、民生委員制度創設100周年の準備など節目の事業が目白押し、の年に携わることが出来ました。こととは、忘れることが出来ない思い出となりました。

今後、ますます少子高齢化や地域社会の希薄化が進むなか、民生委員・児童委員の皆様におかれましては、ご健康に留意され、地域住民のためにご活躍されますようご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

新任あいさつ

県民児協常務理事兼事務局局長 加藤 祐司

民生委員制度創設100周年という大きな節目に事務局長に就任し、身の引きしまる思いです。

今日、民生委員・児童委員に対する期待は高まっておりますが、それに伴う負担の増大や担い手不足等、課題も明らかになってきています。

このようなか、竹内会長さんをはじめ皆様のお役に立てますよう、一杯頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

編集後記

民生委員児童委員は、昨年の一斉改選により新しい仲間を迎え活動中です。更に新しい会長・副会長のご指導のもと活動を加速しています。

本号では、会長・副会長のあいさつ並びに28年の活動報告と29年の活動計画をそして選ばれた地区民児協の活動報告を編集しました。

会長・副会長の想いを理解して、民生委員創設100周年、児童委員創設70周年の記念すべき年の活動が活発に展開される事を期待したい。「民児協いばらき」編集委員は次の皆さんです。

宜しくお願ひ申し上げます。
水戸市 矢田部秀夫
日立市 宇佐美吉郎
土浦市 伊勢重憲
下妻市 坂野徹
ひたちなか市 中村弘行
稲敷市 黒田伸治
一生懸命に取り組みますのでご意見ご要望をお寄せ下さい。
稲敷市 黒田 伸治

発行人

一般財団法人
茨城県民生委員児童委員協議会
会長 竹内 昌信

〒310-0851

水戸市千波町1918

茨城県総合福祉会館内

TEL 029-243-5361

FAX 029-243-5902

URL: <http://www.ibaraki-minjikyo.or.jp>

E-mail: iba-minjikyo@bz01.plala.or.jp